



独立に必要な資金を調達しよう





◆ 自己資金を準備しよう

300万円以上用意できると安心



銀行からの借入れがしやすい
まとまった金額を借入れできる

だいたい自己資金の2～3倍が融資金額になるケースが多い

- ・ 出店費用
- ・ 運転資金

必要な資金を把握しておこう



◆ 出店費用（初期費用）の内訳

- ・ 初回家賃
- ・ 敷金、礼金
- ・ 店舗内装費
- ・ 機材
- ・ 初回材料費
- ・ その他備品類



◆ 運転資金の内訳

- ・ 家賃
- ・ 水道光熱費
- ・ 広告宣伝費
- ・ 通信費
- ・ 消耗品費
- ・ 人件費（自分の給与）

など



◆用意する運転資金の考え方

収益シュミレーションを行い、

採算分岐点までに必要な期間のコストを最低限として用意する

採算分岐点とは、黒字化するタイミング（収入 > 支出）

例) 家賃	10万
水道光熱費	2万
広告費	5万
人件費	25万（自分の給与）
その他経費	3万

合計40万

何か月で40万円に辿り着くか？

➤ 6ヶ月で黒字化するなら、
40万×6か月＝240万が最低ライン



資金調達の方法



最初に検討する借入先は2つ

- ・ 金融公庫
- ・ 現在の取引先の銀行

※自分が貯金をしている口座がある銀行

比較的借入をしやすい



◆ 借入をする際の注意点

借入期間をなるべく長くする

借入期間 > 7～10年が目安

金額によってはそれ以上長くても良い

据え置き期間がある場合は最大限利用する

「借りれるから」といって必要以上には借りない

➔万が一ダメになった場合多額の借金だけが残ってしまう

成果が出ていれば、追加融資は可能



◆ 専門家に相談しよう

相談先は2つ

税理士、もしくは会計士



相談相手を選ぶ際の注意点

税理士といっても専門に分かれる場合がある
節税専門、借入専門、融資専門など

融資専門の人にお話ししよう

周りにいない、分からない場合は北原の協業会社CBOがお勧め

<https://zei-roumu.cloudbackoffice.jp/>



◆ CBOとは

会計、法務、税務、労務が一体になったバックオフィス総合支援サービス

全国どのエリアでも対応可能

「精神と時の部屋カスタマーサポート」に
CBOの詳細を希望とご連絡ください。